

会議録

会議の名称	西東京市立学校給食運営審議会（第3回）
開催日時	令和2年10月13日（火）午後2時30分から午後3時50分
開催場所	住吉会館ルピナス 2階研修室
出席者	（委員）高野会長、中村副会長、佐々木委員、高見澤委員、高橋委員、伊藤委員、戸城委員、喜多見委員、笹月委員、新出委員、久山委員、石井委員、高橋委員、伊藤委員、上田委員 （欠席）山崎委員 （事務局）大谷学務課長、近藤、越川、石部
議題等	<議題> 1 報告事項 2 中学校給食アンケートについて
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>学務課長挨拶 出席委員15名、委員数16名で過半数に達しているため、本審議会の成立を確認</p> <p>議題1 報告事項 （1）臨時休校の対応について ○事務局：3月2日から5月31日まで臨時休業となった。学校再開後、給食は6月9日または10日から開始した。この間の対応については、資料1の1頁に記載のとおりである。国の補助金制度を活用し、3月分として発注していた食材は、業者で廃棄処分してしまう分を対象に市から業者に支払った。保護者から徴収した給食費は全額返金し、返金に係る振込手数料は、補助金制度を活用して市が負担した。</p> <p>（2）令和2年度決算特別委員会（元年度決算）提出資料について ○事務局：資料1が、市議会に提出した資料であり、学校給食がいかに関心事であるかがわかる。地場産農産物の使用率については、緑地保全の意味もあると考えている。また、給食費滞納状況については、各学校の努力の結果だと考えている。 ○会長 質問はあるか。 ○委員 資料1の1頁、給食費返金に係る手数料について、なぜ向台小学校は0円となっているのか。 ○事務局 向台小学校のみ三井住友銀行と取引している。三井住友銀行は、今回は、手数料がかからないということになったためである。</p> <p>議題2 中学校給食アンケートについて ○会長 事務局から、アンケートの経過等について説明を受けてから審議に入りたい。 ○事務局 資料2を参照してほしい。9年前、中学校給食開始直後、一期校と呼ばれる三校（田無第三中、田無第四中、明保中）の生徒全員を対象にアンケートを実施した。その後、全中学校の全生徒を対象にしたアンケートを2回実施し、この9年間に3回のアンケートを実施した。それぞれの結果は概ね良好と捉えている。今後もこのアンケートを継続したいと考えており、市議会からも、このアンケートは重要である</p>	

から継続してほしいとの要望があるため、今回4回目のアンケートを実施したい。

- 会長 このアンケートについて、質問・意見はあるか。
- 会長 質問や意見がないので、内容について事務局からの説明を求める。
- 事務局 これまでのアンケートは、結果が比較できるよう、中学校給食開始直後から質問項目を変更していない。中学校給食開始から10年を迎えようとしている今、質問項目の見直しを行い、より有意義なアンケートにしたいと考えている。資料3を参照してほしい。前回までの質問項目が黒字、今回見直しを行うにあたり事務局で検討した案を赤字で示した。集計作業の観点から、質問用紙はA4用紙2枚程度とし、最終的なレイアウトは正副会長と事務局に一任してほしい。
- 会長 1番から順番に審議する。1番は生徒の属性なのでこのままでよいと考えるが意見はあるか。

(「なし」)

- 会長 意見がないので1番は変更なしとする。
2番について事務局から説明を求める。
- 事務局 給食が始まった当時は重要な質問と捉えていたが、中学校給食の実施が当たり前となった現在においては、この質問は削除し、他の質問をしたいと考えた。
- 会長 削除を検討したいということだが、意見はあるか。
- 委員 学校給食は、教材の一部と捉えられているという観点から、教材としての価値を問うような質問とし、給食があって良かったのはどういう点か、という質問にしてはどうか。回答の選択肢は、感謝の気持ちを学べる、皆と同じものを食べることができてうれしい、学校で学んだことが食事のなかで体験できる、普段食べたことがないものを食べることができる、など食育指導の項目をいれてはどうか。
- 事務局 検討してみたい。
- 会長 可能な範囲で質問項目の変更を検討するよう求める。
3番について、この項目は必要と考えるが、意見はあるか。

(「なし」)

- 会長 意見がないので3番は変更なしとする。
4番について、事務局からの説明を求める。
- 事務局 普通という選択肢について、事務局は肯定的に捉えていたが、否定的に捉えることもできるという意見があったため、今回は普通という言葉を使用せず四択としたい。また、どちらかというとおいしくない、または、おいしくないという回答をした場合には理由を回答する形とし、過去のアンケートで多く上がった意見を予め選択肢とした。
- 会長 選択肢の変更ということだが、意見はあるか。
- 委員 集計時のリスクを考えると、中間肢を入れたほうがよいのではないか。アンケートを実施する直前に何らかのアクシデントがあると、結果がずれることがある。
- 学務課長 アンケート結果は、中間肢を選ぶ傾向がある。あえて中間肢をなくすことで、評価を知りたい。
- 委員 そうした意図ならば、四択でよいと思う。文言に関しては、「割と」などにしてはどうか。また、4番でおいしいかと訊ね、7番で味付けについて訊ねているので、違う内容であることがわかるようにした方がよい。
- 会長 文言の吟味が必要だが、四択とし、中間肢はおかないこととする。
5番について、事務局から説明を求める
- 事務局 給食の量は、栄養計算されたうえで提供されており、生徒の意見によって変更することができないため、削除したいと考えた。
- 会長 意見はあるか。
- 委員 生徒に適量を判断させることはできないが、適量を提供したにも関わらず、多い、または、少ないと感じる場合には生徒側がもっている問題を抽出できると考え

る。生徒の身体情報と関連させ、発育状況や痩身願望と食欲の問題を抽出している自治体もある。今回のアンケート結果はそうしたことに使わないのであれば、削除してもよいと考える。

- 会長 将来的には、そうしたことまで調査できればよいが、今回は学年と性別しか把握しないので、事務局案のとおりでよいか。
- 委員 おいしさや満足度に影響する要素としては、量、温度、味付け等がある。量の感じ方を、満足度の結果の原因として分析できる可能性がある。
- 事務局 満足度という意味では、量について聞くことも必要かと思うが、アンケートの質問数なども考慮して、再度検討する。
- 会長 6番について、事務局の説明を求める。
- 事務局 前回のアンケートの集計で、適温でないと答えた生徒のうち、温かく食べたい料理について書かれているものと、冷たく食べたい料理や牛乳について書かれているものが混在していた。今回はそれらを分けて質問したい。
- 会長 アンケート実施の時期はいつか。また前回のアンケート実施時に、生徒から質問は出たか。
- 事務局 アンケート実施は11月を予定している。また、質問趣旨が不明のため、回答が空欄というものはほとんどなかったと記憶している。
- 委員 この程度の内容であれば、生徒からの質問はないと思う。
- 会長 6番について意見はあるか。
- 委員 冷たいものという質問だが、給食で冷たいものとは何か。
- 事務局 飲用牛乳、ゼリーなど、冷たくあった方がおいしいものを指している。
- 委員 選択肢の文言が、冷たいものに対して、ぬるくなっているという言葉は適切でない。常温になっている、などの方が選択する際に迷わないと考える。
- 委員 選択肢の文言が、熱すぎる、適温である、となっているならぬるすぎる、とした方がよい。ただし、作り立てよりはぬるくなっているので、ぬるいという方に回答が寄ってしまうと思う。
- 委員 熱い、ではなく温かい、ぬるい、ではなく冷めている、としてはどうか。人間は、体温プラス25度くらいが、温かくておいしい、気持ちいいと感じる範囲になっていると言われている。アンケート実施時に、給食提供時の温度を測定できるとよい。
- 会長 文言の調整が必要である。
7番について事務局から説明を求める。
- 事務局 味付けについても、栄養士の計算により作られているため、アンケート結果によって変更できるものではないが、あえてこの項目は残したい。給食は、塩分を控え、だしの味にこだわって作っているという自負があるが、生徒がそれをどう感じているのかを知りたい。選択肢は、ちょうどよいを先頭にせず、3段階の評価を順に並べたい。
- 会長 意見はあるか。
- 委員 基本的には適切であると思う。給食改善という観点から、甘味・塩味・酸味・辛味がちょうどよいか、という聞き方もあると思う。
- 委員 辛味に関して、小学校では辛いメニューの際は、学年ごとに調整をしているようだが、自分の子どもは辛味が苦手で、食べられないメニューがあった。中学生でも苦手な子どもはいると思う。
- 事務局 味付けと記載されているが、塩辛さについて確認したかった。味付けの濃さというと、辛味や甘味に対する回答も含まれることがわかったので文言の工夫が必要と捉えたい。
- 会長 文言の工夫を求める。
8番について、事務局から説明を求める。
- 事務局 前回の集計時、工夫してほしいと回答された内容が多岐にわたり、回答にあ

たり生徒が困惑していると感じた。今回は削除し、他の項目で確認したい。

- 会長 意見を求める。
- 委員 苦手なものが提供されていることを訴えたいときに、この項目が削除されると、本当はおいしいと感じていても、4番でどちらかというとおいしくないを選択し、苦手なものが提供される、と回答せざるを得ない。この項目を削除すると、回答者が表現したいことが、反映できないと思う。
- 委員 献立を評価させるのではなく、給食全体の評価として、給食があつてよかったこと、給食について困っていることという項目を作り、その回答の選択肢に苦手なものがある、と記載すれば解決するのではないかと考える。
- 委員 この項目は残した方がよいと思う。献立作成は、栄養士が一番力を入れていると感じている。栄養士は、毎日献立の意図について記載した手紙を学級に配付し、献立表や給食だよりも丁寧に作成している。選択肢を、満足しているか否かを問うようなものにしてはどうか。
- 委員 献立についての項目を入れると、キリがないと思う。最後に自由記入欄があるので、そこに書く内容を具体的に例示すれば、中学生は自分の言葉で回答できる。
- 会長 この項目は削除し、別の項目で意見を聞くこととする。
9番について、事務局より説明を求める。
- 事務局 選択肢を、ちょうどよい先頭にせず、3段階の評価を順に並べたい。
- 会長 意見はあるか。

(「なし」)

- 会長 意見がないので案のとおりとする。
10番から13番について、事務局より説明を求める。
- 事務局 残すことが多いと回答した場合の理由について、集計作業軽減の観点から、前回の集計で多く意見があがったものを予め記載したい。
- 会長 意見はあるか。
- 委員 飲用牛乳を残すことが多い理由に、アレルギーと記載があるが、アレルギーを有する生徒には牛乳は提供されないもので、表現がおかしいのではないか。
- 委員 体調不良という表現にしてはどうか。日々の体調で残すこともあると思う。
- 事務局 対応と矛盾がないように文言を検討する。
- 会長 誤解されないよう検討を求める。
14番について、事務局より説明を求める。
- 事務局 前回の集計で、他人が協力していないという意見があがったため、今回は自分自身のことを回答するよう文言を整理した。
- 会長 質問の趣旨が明確になってよいと考えるが、意見はあるか。

(「なし」)

- 会長 意見がないので、このままとする。
15番について、事務局より説明を求める。
- 事務局 前回の結果を踏まえ、多く意見が挙がったものを予め記載した。
- 会長 事務局は、できるだけ給食を選択してほしいのか。
- 事務局 できれば選択してほしいが、各家庭と生徒の考えを尊重したい。
- 会長 貴重な項目と考える。このまま残すこととしたいがよいか。

(「なし」)

- 会長 意見がないのでこのままとする。
16番について、事務局から説明を求める。
- 事務局 自由記入欄に記載する内容を例示するなど、工夫したい。
- 会長 17番以降は新項目とのことだが説明を求める。
- 事務局 17番は、今年から牛乳パックリサイクルが始まったため、うまく作業ができているか確認したく追加項目の候補とした。18番は、給食回数について、事務局は年

間回数を増やしたいと考えているが、学校側は行事の都合で増やせない事情もあるため、生徒の意見を聞いてみたいと考えた。19番は、自校に給食室がなく、給食を作っている人の顔が見えにくい中で、生徒は感謝の気持ちを持っているのかを確認したく追加項目の候補とした。ひばりが丘中学校で自校式給食が始まるため、自校式と親子給食方式で感謝の気持ちに差があるのか、比較できるとも考えている。

- 会長 意見はあるか。
- 委員 18番の給食回数については、生徒よりも保護者が気にしている項目だと思うので、生徒対象のアンケートにこの項目を入れる意味があるのか疑問がある。
- 委員 生徒は給食の回数に関心がないと思う。生徒は、好きなメニューや嫌いなメニューの方が関心がある。
- 会長 18番は、項目にいれないこととする。
- 委員 17番の牛乳パックのリサイクルについて、質問しているのは、牛乳パックを開く作業のことか。うまくできていなくてもやらねばならないので、紙面に余裕がなければいなくてよいと考える。
- 委員 中学校では、毎日生徒が洗浄し、翌日乾いたものを配膳室で回収している。その作業だけで、リサイクルがうまくできているという感覚はないのではないか。
- 事務局 牛乳パックを開く作業について聞いたかった。
- 会長 17番よりも、他の項目を優先することとする。
- 委員 19番について、給食に携わる方とは、栄養士や調理員を指すと思うが、本来学校給食を通して学ぶ感謝の気持ちとは、生産や流通に対するものも含まれている。あえて項目にするのではなく、給食があつて良かったこと、などという質問の回答の選択肢にこの内容を追加すればよいと考える。
- 会長 この意見を参考に、再検討されたい。事務局案の審議は終了したが、追加意見はあるか。
- 事務局 追加意見があれば、10月16日午後5時までに事務局にファクスまたはメールで送付してほしい。
- 会長 アンケートの中身やレイアウトについては、会長・副会長に一任してほしい。事務局から次回会議予定について説明を求める。
- 事務局 新型コロナウイルスの感染状況によるが、次回は2月にアンケート結果の報告をしたい。
- 会長 本日の会議を散会する。

閉会